



校訓 「誠 負けじ 学び」

茶小だより

与論町立茶花小学校
校長 山本 裕三
TEL 97-2031
令和7年 7月24日 発行
令和7年度 7月号

遠泳大会におもうこと ～価値付けの声かけを～

山本 裕三

先日、遠泳大会が実施されました。私にとっては本校職員として参加した以来十数年ぶりの大会です。小6（与論小）の時、初めて遠泳大会に参加したことも思い出されます。沖の方まで小舟で移動し、そこからドボンと海中に入りスタート。沖の深さに恐怖感も覚えながらも、ひんやりと気持ちのいいスタートでした。おそらく第一回目の大会だったと思います。その時いただいた記念メダルは私の宝物として今でも保存してあります。

今年度、久しぶりに参加してみて時代と共に本大会への取り組み方や価値観がかわってきたように感じました。昔は目標達成が最上位にあり、そのためなら練習時間を増やす傾向もありました。今は、限られた時間の中で如何に目標を達成するかが課題となっています。自ずと、目標設定は低くなってしまう傾向があるのが現状です。そして、季候の変化。今回も異常な暑さの中での実施となり、時間短縮を図り、泳ぎ終わった時点で保護者に引き渡す形で行いました。安全面を第一にした対応ではありましたが、「泳ぎ切った後に直接称賛の声をかけてあげたかった。」という職員の声も聞かれました。価値付けは周りにいる人の声かけ一つで変わってきます。それを考えると、ゴールで迎えるのは保護者や担任の方がよいのではとも思いました。（ゴールするときの子供たちの笑顔は最高でした！）全ての行事に言えることですが、達成感を味わうには、十分な時間と安全な環境を確保しなければなりません。学校行事一つ行うにも難しくなってきたなあと正直思う毎日です。価値付けを図る工夫が必要です。

以前娘と一緒に遠泳大会に参加した際、ホラ貝を見つけ海中に潜り、自慢気に持ち帰った事がありました。でもその日の職員会議で安全面での配慮に欠けると注意を受けました。こんな恥ずかしい事も含めて、与論の海の美しさを感じながら泳いだ経験は私たち親子にとっていい思い出です。

さあ夏休みです。楽しい思い出いっぱいの夏になるよう、価値を高める声かけをお願いします。

☆水難事故防止運動強調月間～8／31

～着衣水泳の実施～☆

8日（火）に低学年・中学年・高学年に分かれての着衣水泳の学習を行いました。講師としてB&Gの田畑つばささんに御来校いただきました。

海や川において想定外の場面に遭遇したときでも、自分の命を自分で守る方法を学びました。

仰向けになって浮かび、体力の消耗を防ぎながら助けを待つことや空のペットボトルを抱いて水に浮かぶ方法等を教えていただきました。

7月21日から8月31日までは水難事故防

止強調期間となっています。地域、御家庭でも、事故防止への声掛けをお願いいたします。夏休み期間中は、特にご注意ください。



☆ユニヌフトゥバ教室☆

12日（土）の2校時に、ユニヌフトゥバ教室を行いました。与論で大事にしてきた言葉を子供たちに伝えようと、5名の講師の方が集まってくださいました。子供たちは、名前の言い方やあいさつ、食べ物や動物、気持ちや行動など、ユニヌフトゥバでの言い方を学び、あわせて与論の昔話や歌など知ることができました。講師の方々には、毎年茶花小にきて子供たちに分かりやすく丁寧に教えてくださいます。本当に、感謝の気持ちでいっぱいです。子供たちには、この伝統を大切に守ってほしいと願います。



☆第18回遠泳大会 ～一生懸命泳ぎました！！～ ☆

7月2日（水）、1学期のビッグ行事である遠泳大会が行われました。当日は青空が広がり、午前中から強い日差しで、喜び反面熱中症の不安もありました。その為、競技以外の部分で短縮を図った日程変更で開催！！サンサンと輝く太陽の中、子供たちはそれを吹き飛ばす力強い泳ぎを見せ、参加した全ての子供たちがゴール横断幕をくぐりました。

苦しくても、諦めずゴールを目指す姿、頑張って泳いだ子供たちを出迎える仲間たち、砂浜に上がってくる子供たち一人一人と校長先生がタッチする光景は、まさに感動でした。

今年度は、練習回数も十分ではありませんでした。その中でも必死に練習し、諦めずに泳ぐことができたことは、子供たち一人一人の自信につながったのではと思っています。遠泳大会実行委員会、PTA保体部を中心に、B&G・水泳連盟・サーフィン連盟・保護者・地域の方々の御協力により、無事に遠泳大会が終了したと、心より感謝致します。ありがとうございました。



令和7年度 保護者アンケート結果（1学期）

評価項目		とてもあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
誠の心	① 子供は、家庭や地域で明るく元気なあいさつをしている。	31.7%	50%	18.3%	0%
	② 子供は、家でくつをそろえて、ていねいにならべている。	11.9%	28.8%	44.1%	15.2%
	③ 子供は、家庭でお手伝いをする事ができる。	25%	50%	21.7%	3.3%
	④ 子供は、読書・親子読書（毎月23日を中心に）に取り組むことができる。	25%	46.7%	26.7%	1.6%
	⑤ 子供は、まわりの人を大切に、仲間はずし・無視などのいじめをしていない。	67.8%	28.8%	1.7%	1.7%
負けじの心	⑥ 子供は、外あそびやスポーツ（少年団・スポーツクラブ等）に積極的に取り組んでいる。	46.7%	36.7%	13.3%	3.3%
	⑦ 子供は、安全に気を付け交通ルールを守り、登下校をしている。	49.2%	50.8%	0%	0%
	⑧ 子供は、テレビやゲームの時間を考えて生活をする事ができる。	13.4%	38.3%	38.3%	10%
	⑨ 親子で、「早寝・早起き・朝ごはん」に取り組んでいる。	28.3%	58.3%	13.4%	0%
	⑩ 家庭では、歯みがきを呼びかけ、歯の治療に努めている。	56.7%	41.7%	1.6%	0%
学びの心	⑪ 学校（先生）は、分かりやすい授業づくりに努めている。	49.1%	38.6%	10.5%	1.8%
	⑫ 子供は、自ら家庭学習（読書を含む）に取り組むようになってきている。	23.3%	51.7%	23.3%	1.7%
	⑬ 学校（先生）は、自ら家庭学習が習慣化するように指導をしている。	29.3%	62.1%	8.6%	0%
	⑭ 家庭では、家庭学習が習慣化するように声をかけたり、見届けたりしている。	36.7%	53.3%	10%	0%
	⑮ 子供は、海洋教育（海に親しむ活動・海を調べ、考える活動等）をととして、与論のよさを感じている。	20%	61.7%	18.3%	0%
その他の	⑯ 子供は、学校を楽しみに登校している。	41.7%	46.7%	10%	1.6%
	⑰ 学校（先生）は、子供が楽しく学校生活を通せるように一人一人をみている。	46.6%	46.6%	5.2%	1.6%
	⑱ 学校（先生）は、子供の様子がよく分かるように学校（学級）便りなどで情報を発信している。	52.5%	40.7%	6.8%	0%
	⑲ 家庭は、子供が楽しく学校生活を通せるようPTA行事等に連なって参加している。	55%	40%	3.3%	1.7%
	⑳ 子供は地域行事に連なって参加している。	36.7%	50%	10%	3.3%

1学期の学校評価アンケートの結果になります。まず、「子供は、学校を楽しみに登校している」の項目が高いことが、とてもありがたく感じています。

しかし、課題もたくさん見えてきました。このアンケート結果を真摯に受け止め、2学期の取組に生かしていければと思います。

☆7月18日（金）終業式～1学期終了～

75日に渡って行われてきた1学期の学習活動も、無事に終了いたしました。保護者、地域の皆様には多大なご協力を頂き心より感謝いたします。2学期も、子供たちが充実した教育活動を展開できるように、職員一同一生懸命に励んで参りたいと思います。ありがとうございました。

《8月行事》

1日（金）人権同和問題啓発強調週間
～31日（土）水難事故防止運動強調期間

11日（月）祝日：山の日
13日（水）～15日（金）学校閉庁日
21日（木）出校日

《9月行事》

1日（月）始業式
いじめ問題を考える週間

2日（火）学校楽しいーと実施

11日（水）授業参観、学級PTA
学校運営協議会

15日（月）祝日：敬老の日

16日（火）与論十五夜踊り

20日（土）東十条小姉妹盟約記念日

23日（火）祝日：秋分の日

27日（土）第2回英語検定
町民読書の日

